

令和6年度 香川県立観音寺第一高等学校 公開授業研究会 実施要項

本校は、令和4年度から第Ⅲ期 SSH の指定を受け、研究開発に取り組むとともに、全教科・科目で主体的・対話的な深い学びをめざして授業改善に取り組んでいるところです。本校の授業改善に向けた取り組みは多くの課題がありますが、公開授業研究会によって課題を明らかにし、ご参加いただく皆様とともに深く学ぶ機会にしたいと考えています。

1 テーマ 「主体的・対話的で深い学びをめざして ～データの解釈を意識した授業実践～」

2 実施日 令和6年10月28日（月）

3 会場 香川県立観音寺第一高等学校

4 講演 講師 信州大学工学部 特任講師 大崎理乃 先生
演題 「未来を拓く授業実践 -型を超えた目的志向の授業デザインアプローチ-」

5 日程 9:50～10:30 受付（百周年記念館玄関ホール）

10:30～10:45 開会行事

10:55～11:50 研究授業①

【言語文化】【数学A】【英語コミュニケーションⅡ】
公開授業①（地歴・公民，理科，保健体育，家庭科）

昼食 55分

12:45～13:40 研究授業②【世界史探究】【理数物理】【書道Ⅰ】

公開授業②（地歴，国語，数学，英語）

13:50～14:30 ふりかえり合評会

14:40～16:00 講演

16:10～16:50 閉会行事（授業講評を含む）

6 内容

（1）研究授業

本校では、協働的問題解決学習や複数教科・科目を関連づける学習による授業改善に取り組んできました。参加者は、受付で配布した「授業見学参観カード」に

①授業で良かった点，取り入れたい点

②疑問点，授業についての建設的な質問や気づきを促す質問

をご記入いただき，いただいたご意見を材料に，ふりかえり合評会を行います。

（2）公開授業

研究授業実施場所以外の教室も公開授業として自由にご覧いただけます。ご覧いただいた公開授業につきましても、「授業見学参観カード」にメッセージをご記入ください。閉会行事の際に回収いたします。授業者の授業改善に活用させていただきます。

（3）ふりかえり合評会

今回の研究授業を題材として，授業改善の方法や実施する際に留意すべき点などについて，参加者の皆様と考え，主体的・対話的で深い学びについて，その意義を共有します。